

# 西明寺(滋賀県犬上郡甲良町)

さいみょうじ

山門









二天門/重要文化財/室町時代初期/柿葺き/八脚門













境内から見た二天門





本堂(瑠璃殿)/国宝/鎌倉時代初期/桧皮葺き



釘を使用していないという



鎌倉時代当初は「方五間」の「五間堂」であったが、現在は室町時代に左右前後ともに二間ずつ増やされ「方七間」の「七間堂」となっている

























三重塔/国宝/鎌倉時代初期/桧皮葺き/総檜造り



釘を使用していないという













洗心水









(参考) 大岡實建築研究所  
川崎大師 御水屋



川崎大師 御水屋



常勝寺 手水舎



長安寺 御手水舎







# 西明寺

湖東三山(天台宗)  
龍應山  
神仏霊場第三十三号  
ささいみよじ

国宝 三重塔内壁画 国宝 三重塔



豊かな自然と  
遙かなる歴史の  
流れを汲んで…。



## 交通案内

【電車の場合】  
JR「河津」「藤原」「米原」各駅より観光タクシー利用。  
【お車の場合】  
京阪神方面から / 名神「八日市IC」から5番号道進、東近江  
大橋を越えて池之尻橋を左折、国道307号を直進10分  
中京方面から / 名神「彦根IC」から5番号左折、国道307号  
を直進15分

## 龍應山 西明寺

〒522-0254 滋賀県大上郡甲良町池寺26  
TEL (0749) 38-4008 FAX (0749) 38-4388  
URL <http://www.saiyouji.com>





国宝 三重塔初重内部



佐和山城合観院給願



重要文化財 釈迦如来立像



本堂全景 (国宝第一号指定)

## 西明寺 略縁起

当寺は平安時代の承和元年（八三四）に三修上人が、仁明天皇の勅願により開創された寺院である。

平安、鎌倉、室町の各時代を通じては祈願道場、修行道場として栄えていて山内には十七の諸堂、三百の僧坊があったといわれている。

源頼朝が来寺して戦勝祈願をされたといえられている。

戦国時代に頼田信長は比叡山を焼き打ちしてその直後に当寺も焼き打ちをしたが、幸に国宝第一号指定の本堂、三重塔、二天門が火難を免れ現存しているのである。

江戸時代天海大僧正、公海大僧正の尽力により、望月越中守友閑が、祈願、修行道場として復興され現在に至っている。

### 建造物

本堂（増築改）…………… 国宝

鎌倉時代の初期飛騨の匠が建立した純和様建築で釘を使用していないもので屋根は松皮葺きで、かえるまた、格子棟杵等鎌倉の様式が保存されている。

三重塔…………… 国宝

鎌倉時代後期飛騨の匠が建立した純和様建築で釘を使用していないもので屋根は松皮葺きであり、椽松の建物である。

初層内部の壁画は巨勢派の画家が画いたもので堂内一面に、法華経の因解、大日如来の脇侍位三十二菩薩、宝相華が、極彩色に画かれていて鎌倉時代の壁画としては国内唯一のものであるといわれている。（塔の高さ二二、七米）

二天門…………… 重要文化財

室町時代初期に建立されたもので柿葺きの八重門である。

### 寺宝

本尊 薬師如来…………… 重要文化財 平安時代

釈迦 迦如来…………… 重要文化財 鎌倉時代

不動明王・二童子…………… 重要文化財 平安時代 伝・智証大師作

二天門 王（弘日多聞）…………… 重要文化財 平安時代

日光・月光二菩薩…………… 鎌倉時代

十二神将…………… 鎌倉時代 伝・蓮慶の弟子作

三尊阿弥陀如来…………… 鎌倉時代 伝・安阿師作

元三大師像…………… 鎌倉時代

観音上人像…………… 鎌倉時代

船隻 鬼一人…………… 鎌倉時代

尚その他、仏像多数あり

十二天門…………… 重要文化財 鎌倉時代

鐘…………… 重要文化財 室町時代

石造宝塔…………… 重要文化財 鎌倉時代

絹本着色文殊菩薩像…………… 鎌倉時代

絹本着色文殊菩薩像…………… 鎌倉時代

絹本着色文殊菩薩像…………… 鎌倉時代

名勝庭園 薬菜庭（国指定）…………… 鎌倉時代

薬師如来・日光・月光の三尊仏をあらわす立石、十二神将等をあらわす石組があり、心字池には折り鶴の鶴島と亀島がある。園内に石屋跡六の作遺蹟がある。

天然記念物 不斷桜（県文化財）…………… 鎌倉時代

春秋冬に開花、高山性の桜で彼岸桜の系統の冬桜に属する樹令約二百五十年のもの。

### 年中行事

- 毎月八日 薬師薬師供
- 一月八日 初薬師大般若会
- 二月三日 分會
- 五月八日 生會
- 八月十八日 普會
- 九月八日 薬師如来縁日会
- 十二月八日 永代縁



